

2015年10月16日

EA21 事例報告

若タカとEA21のあゆみ

株式会社タカヤマ

会社概要

商号	株式会社タカヤマ
創業	昭和33年1月
資本金	4,000万円
売上高	21億7300万円 (2014年9月決算期)
従業員数	123名 (2015年8月現在)



【代表者 齊藤 吉信】

事業内容

- 産業廃棄物収集運搬
- 産業廃棄物処分(中間処分)
- グリストラップ清掃
- 排水管清掃
- 各種排水槽清掃

- 一般廃棄物収集運搬
- 浄化槽保守点検・清掃
- 排水処理設備保守点検
- 貯水槽清掃



エコアクション21～導入の流れ～

2011. 7月 取組み開始

対象：本社・ナチュア（車庫）



運営メンバー：若手中心で構成



エコアクション21～導入の流れ～

2011. 7月 取組み開始

苦勞したこと

- ・ガイドライン、作表方法等の理解が浅かった
⇒EA21に取り組んでいる同業他社訪問
⇒さいたま地域事務局を訪問
- ・社内のデータ蓄積ができていなかった
⇒目標設定の方法等を審査人の先生に
アドバイスいただいた

2012. 3月 初回認証取得

エコアクション21～現在の取り組み～

運営体制の変更(ISO9001と統合)

- ・継続して行く為に、同一メンバーで運営
- ・ISO内部監査と同時に、EA21内部監査を実施

品質環境推進委員会 (11名)

毎月第3木曜日実施

- ・前月データ集計(各担当)
- ・前月データ目標との差異確認
- ・是正、予防処置の検討
- ・活動結果の確認、分析
- ・資料作成とファイリング



品質ISO9001と環境EA21の運営、
内容の提議をとりまとめて推進

エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例① ～目標と実績～

電力使用量削減への取組み

冷暖房の設定温度制限や不在時の消灯など、消費電力の低減に向けて取り組んでいます。

【活動結果】

目標値と定める前々期に比べ、車輛基地の設備が増強されたため、電力使用量が増加してしまい、目標を達成できませんでした。節電に向け、社内の意識をさらに高める必要があります。



エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例① ～活動内容の変化～

電力使用量削減への取組み

節電チェック(毎日14:00)

■社内電気チェック表

★11時に新食堂のエアコン・ポットのスイッチを点けてください

- ・無駄な電気・エアコンがついていないかのチェックをお願いします。
- ・13:30～14:30くらいを目安に実施してください。

ポットの
コンセント抜く
カーテン閉める

ダイソン充電
中のものを
棚にしまう

日付	時間 (13時半～ 14時半頃)	担当者 (朝礼司会者)	給湯室	女子更衣室	応接室	第一会議室	第二会議室	食堂(ダリア) ポットOFF	男子トイレ	2階
例	○/△	Ⓜ	x	○	○	○	○	○	x	○
8月3日	14:00	駒井	○	○	使用中	○	○	○	○	○
8月4日	14:00	岩崎	○	○	○	○	使用中	○	○	○
8月5日	14:00	小野	○	○	使用中	○	○	○	○	○
8月6日	14:00	小野	○	○	○	○	○	○	○	○
8月7日	14:00	市川	使用中	○	○	○	○	○	○	○
8月10日	14:00	齋藤	○	○	○	○	○	○	○	○



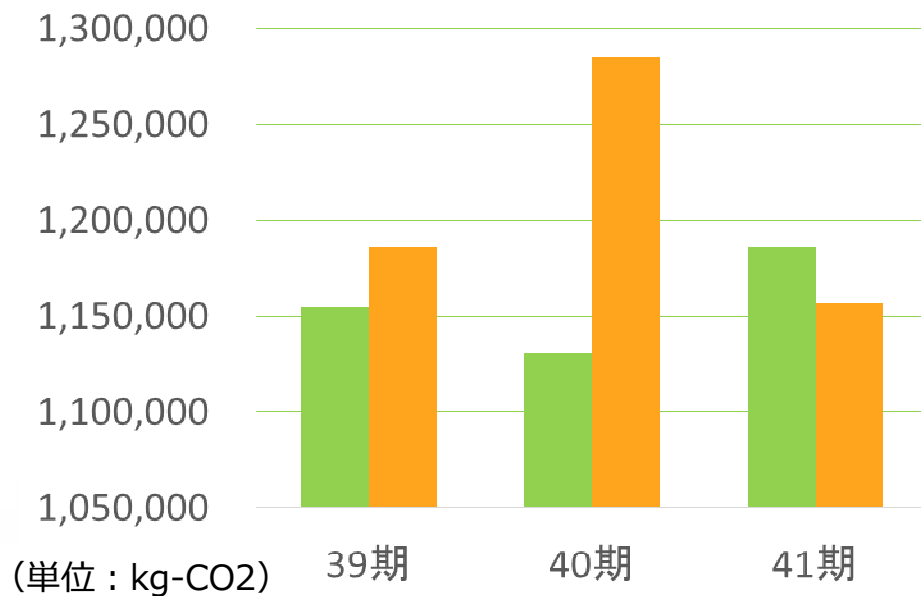
エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例② ～目標と実績～

燃料使用によるCO₂排出量削減への取組み

当社には多様な業務車両があり、毎日様々な現場へ向かっています。車両の増台に伴い、使用する燃料をいかに削減していくかが大きな課題となっています。

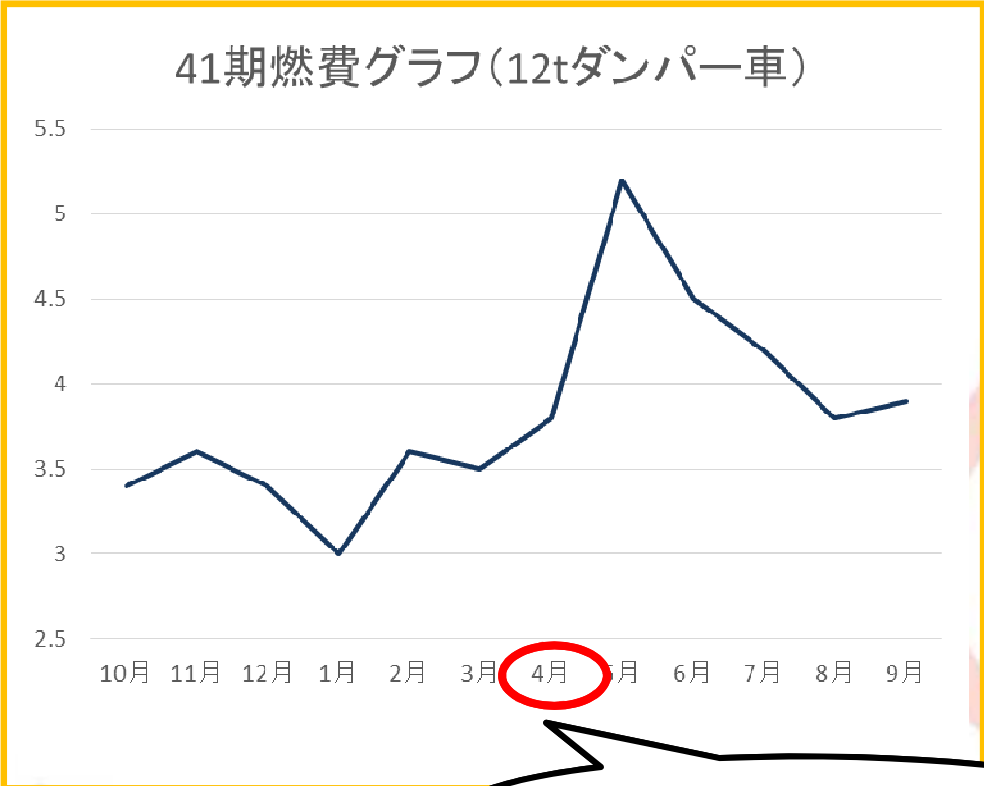
現在、車両にドライブレコーダーを導入し、日々の走行状況をチェックする取組みを実施しています。作業員ひとりひとりが安全運転を心がけ、燃費向上へ繋げて参ります。



エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例② ～活動内容の変化～

燃料使用によるCO₂排出量削減への取組み



ドライブレコーダー導入



社内掲示

エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例③ ～目標と実績～

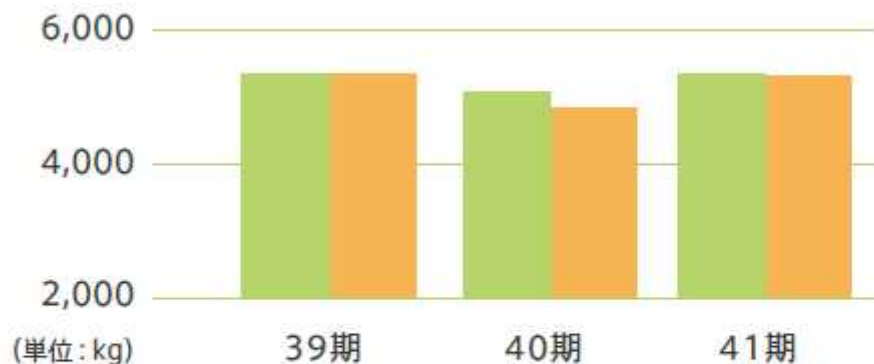
廃棄物排出量削減への取組み

当社は廃棄物処理業者として、自社から出る廃棄物の削減にも積極的に取り組んでいます。

日頃の分別はもちろん、紙ゼロなどの取組みを実施し、排出する廃棄物総量の削減を図っています。

【活動結果】

41期の総排出量は5,315kgであり、目標達成となりましたが、前期に比べ大幅に増加してしまいました。



エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例③ ～活動内容の変化～

廃棄物排出量削減への取組み

VM(Visual Management)の開始

見える経営・管理



エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例③ ～活動内容の変化～

廃棄物排出量削減への取組み



定置化・定量化



在庫管理のしくみ

エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例③ ～活動内容の変化～

廃棄物排出量削減への取組み



ナチュア（車庫）不要品



定置化・定量化

エコアクション21～現在の取り組み～

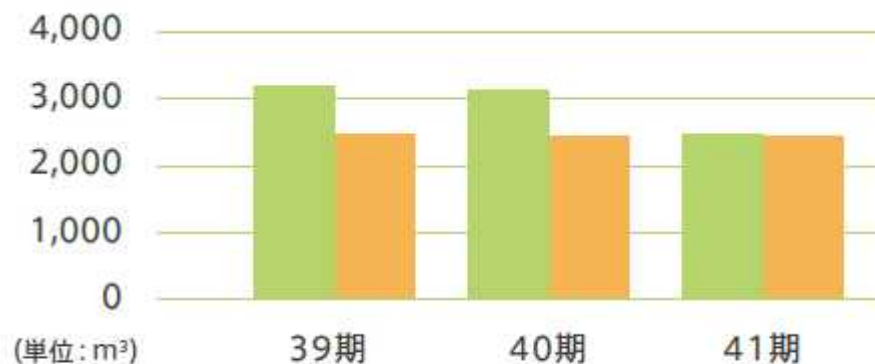
取組み事例④ ～目標と実績～

総排水量削減への取組み

車輦整備等で水を使用する機会の多い当社では、排水量の抑制は大切な取組みです。洗車や作業服の洗濯時には、お互い声をかけ合いながら節水に努めています。

【活動結果】

41期は目標に対し、微弱ながら総排水量を削減することができました。



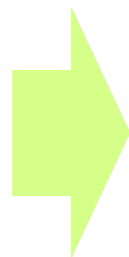
	39期	40期	41期
目標	3,200	3,133	2,455
実績	2,455	2,434	2,437

エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例④ ～目標と実績～

総排水量削減への取組み

これまでは月に1度
全車両を一度に洗車
丸洗い



7面に分けて日々清掃
拭き上げ

エコアクション21～現在の取り組み～

取組み事例⑤

ECO通勤手当

通勤時に自転車を利用する

従業員に対し、「ECO通勤手当」として

自動車通勤と同様の交通費を支給しています。

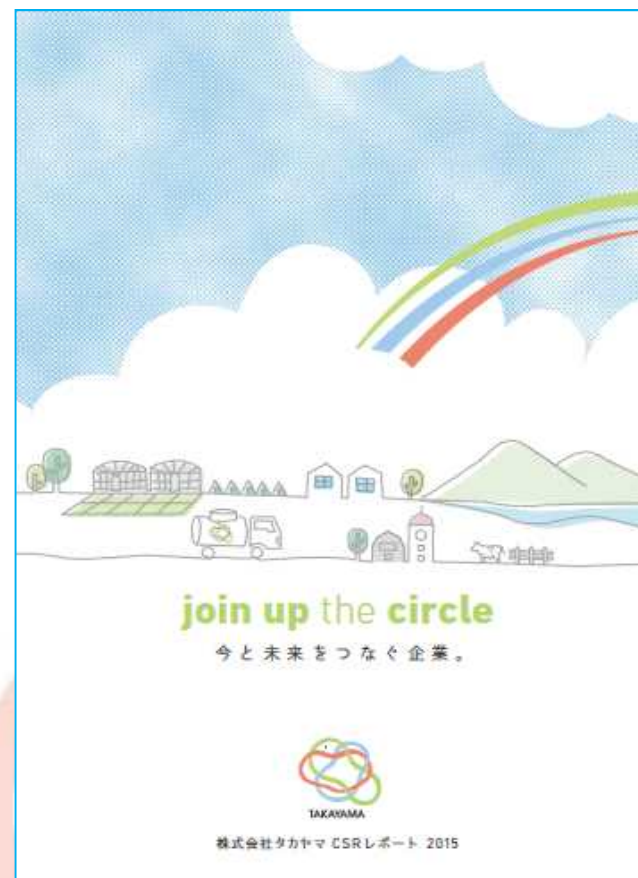
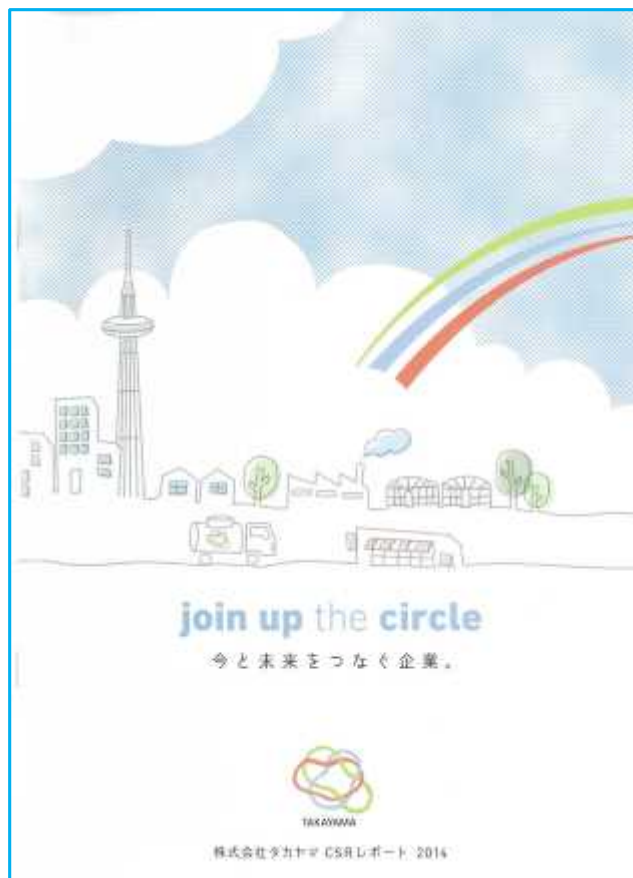
(※自宅が本社から2km以上の従業員に限る)



13名が該当

(2015.7月現在)

CSRレポート



コーポレートサイト「TOPICS」から
CSRレポートをご覧頂けます。
【<http://www.takayama.org/>】

今後の発展

ザリガニランド



- 環境学習、研修の場
- 地域との調和
- 若手社員中心に運営

まとめ

ISO・VM・CSR活動などと連動させることで、
より継続的・効果的な活動となり、
企業価値を高めることができる。

会社全体に活動を浸透させ、地域・社会へ！！
更なる発展を目指します。

～共に力を合わせ豊かに～

